

【報道関係者各位】

2026年7月30日

令和8年熊本地震に対するオイシックスの支援状況のお知らせ 買って食べて応援「EAT and SEND for 熊本」を開始(7/30～) 暑さ対策の飲料等の支援物資のお届けも実施

令和8年熊本地震で被災された皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島宏平、以下 当社）は、熊本県産の商品や熊本名物のミールキットなどに寄付金を付けて販売する「EAT and SEND for 熊本」などの被災地域への支援活動を2026年7月30日（木）より開始します。また、現地のニーズにあわせ、飲料などの物資支援を開始しました。宇土市、御船町、八代市、氷川町、津奈木町など各自治体とも情報連携しております。

今後も、各自治体や、現地で支援活動を行うNPO、当社グループ企業である移動スーパーとくし丸や、給食事業を提供するシダックスフードサービスなどとも連携しながら、必要な支援を継続してまいります。

支援内容について

■ お客様のお買い物が熊本支援につながる「EAT and SEND for 熊本」

Oisixは、熊本への支援を目的とした「EAT and SEND for 熊本」を7月30日（木）から実施します。熊本県産商品や、熊本名物のミールキット、その他日常で使用する食品や飲料等約80点の対象商品1点の販売につき、50円を寄付金として積み立て、お客様からお寄せいただいた寄付金と同額を当社が拠出して寄付を行います。寄付金は、熊本県での復旧、復興支援を行うNPOなど(※)にお渡しする予定です。

お客様のお買い物がそのまま支援につながる仕組みを通じて、熊本の復興支援に貢献してまいります。
※寄付先は決定次第、コーポレートサイトにてお知らせいたします

[EAT and SEND for 熊本] URL : <http://oisix.com/sc/kumamoto2026>

商品の購入を通じて継続的な復興への支援を
EAT and SEND for 熊本

▲ EAT and SEND for 熊本



▲ Kit Oisix 熊本名物の太平燕（タイピーエン）

■ 寄付金を通じた復興支援

当社が運営するOisix、らでいっしゅぼーや、大地を守る会の各サービスの会員に対し、専用の受付口座を案内し、熊本への支援を目的とした寄付金を募ります。

当社の支援活動に賛同いただき、寄付金をお振込みいただける場合、右記の受付口座までお願いいたします。

・受付期間：2026年8月31日（月）まで

・寄付金額：任意の金額をお振込みください

※本寄付金については税務上の優遇措置対象外となります。

予めご了承ください。

※右記受付口座は本支援専用です。当社商品代金のお支払いについては、所定の支払方法に従ってお振込みください。

金融機関	三菱UFJ銀行（0005）
支店名	五反田駅前支店（615）
口座番号	普通 3069765
口座名義 （フリガナ）	オイシックス株式会社 （オイシックス（カ））

■継続的な物資支援とお客様参加型の飲料支援企画の実施

当社は被災した生産者の皆さまへの支援として、飲料等の物資提供を実施いたします。暑さ対策や体調管理に役立つ飲料を中心に、必要に応じた支援物資をお届けする予定です。

当社では、2026年7月30日（木）に、熊本県の当社契約産地の集荷を担当しているパートナー企業に向けて、当社商品の「野菜ジュース」や「フルーツジュース」計1200本を出荷し、順次生産者の皆さまへお届けします。今後も被災地域の生産者などのニーズを確認し、パートナー企業を通じ、物資をお届けしてまいります。

また、Oisixでは、お客様にもご参加いただける支援企画として、2026年7月30日（木）から対象飲料（ソルティウォーター）を1本ご購入いただくごとに、被災地の皆さまへ同じ飲料を1本寄付いたします。連携する支援団体などを通じて、現地の状況に応じて必要とされる方々へ寄付予定です。

※寄付対象は35,000本を上限とし、在庫がなくなり次第終了いたします。



▲7/30 熊本県に向けて野菜ジュースを発送



▲寄付予定のソルティウォーター

オイシックス株式会社について

オイシックス株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、高齢者施設や病院、保育施設、企業の社員食堂などで給食事業を展開する「シダックスフードサービス」、買い物困難者向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。